書式２

教 育 研 究 業 績 書

令和３年 ３月 31日

氏名　木村（キムラ）　弘子（ヒロコ）

研究分野	研究内容のキーワード
医療マネジメント　介護教育	自己教育力、介護教育教材

教育上の能力に関する事項

事　　項	年　月　日	概　　要
1.　教育方法の実践例 1)ﾘｱｸｼｮﾝﾍﾟｰﾊﾟｰの活用	平成31年４月～	担当授業ではﾘｱｸｼｮﾝﾍﾟｰﾊﾟｰを用いて学生からの授業の質問、要望、到達度の確認を行い授業改善等に活用している
2.　作成した教科書、教材		特記事項なし
3.　教育上の能力に関する大学等の評価	平成31年４月～	本年度における学生による授業評価は５段階尺度において 4.0 以上の評価である。授業評価では「教員の話し方」「授業内容の工夫」「学生に対する対応」「授業内容の理解」の評価が特に高く、満足度が得られた。
4.　実務の経験を有する者についての特記事項		特記事項なし
5.　その他	令和２年７月16日 令和２年９月３日	兵庫県立尼崎高等学校教育と絆ｺｰｽ１年「福祉のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ」授業担当 兵庫県立伊丹西高等学校総合ﾋｭｰﾏﾝ類型 １年「福祉の仕事」授業担当

職務上の実績に関する事項

事　　項	年　月　日	概　　要
1.　資格、免許	昭和62年５月１日 平成26年６月30日 平成29年10月17日 令和２年５月14日 令和３年３月１日	看護師免許 厚生省（第586573号） 認定看護管理者 日本看護協会（第2488号） 医療安全管理者研修修了 兵庫県看護協会（H29-2717） 医療的ｹｱ教員講習会修了 ｷﾘｽﾄ教ﾐｰﾄﾞ社会館（第2020-846号） 介護教員講習会修了 大阪介護福祉士会（第02341011号）
2.　特許等		特記事項なし
3.　実務の経験を有する者についての特記事項	昭和62年４月～ 平成６年２月 平成６年７月～ 平成９年１月	【兵庫県立塚口病院看護師として勤務】 ＜中央手術室＞ ・手術看護の実践、手術室感染管理、看護学生実習指導、看護師教育、院内物品管理を担当 ＜中央手術室、中央滅菌材料室＞ ・手術看護の実践、手術室感染管理、院内感染

		管理、院内物品管理、ﾁｰﾌﾘｰﾀﾞｰを担当
	平成 9 年 5 月～ 平成 9 年 9 月	＜整形外科病棟＞ ・整形外科看護の実践
	平成 9 年 10 月～ 平成 10 年 3 月	＜中央滅菌材料室＞ ・院内感染管理、院内物品管理、ﾁｰﾌﾘｰﾀﾞｰを担当
	平成 10 年 4 月～ 平成 16 年 3 月	＜小児病棟＞ ・小児看護の実践、在宅支援、地域連携、看護学生実習指導を担当 ・主任として、看護管理の実践 ・院内看護基準・手順の整備
	平成 16 年 4 月～ 平成 17 年 3 月	＜中央手術室、中央滅菌材料室＞ ・手術看護の実践 ・主任として、看護管理を実践 ・院内の看護師教育看護技術ﾁｪｯｸﾘｽﾄの整備 【兵庫県立塚口病院看護師長として勤務】
	平成 17 年 4 月～ 平成 22 年 3 月	＜中央手術室、中央滅菌材料室＞ ・手術室、中央滅菌材料室の看護管理を担当 ・院内看護師教育委員会の委員長として、新人護師離職防止のための現任教育を担当 ・県立病院看護部長会教育委員として県立病院看護長補佐（主任職）研修を担当 ・看護必要度測定の院内講師を担当 ・院内の研修委員として院内研修を担当 【兵庫県立こども病院看護部次長兼看護師長として勤務】
	平成 22 年 4 月～ 平成 23 年 3 月	＜小児救急ｾﾝﾀｰ＞ ・小児救急ｾﾝﾀｰ看護管理を担当 ・院内ｸﾘﾆｶﾙﾊﾟｽ委員としてｸﾘﾆｶﾙﾊﾟｽの整備・教育を担当 ・院内感染管理委員として感染防止に関する教育・指導を担当
	平成 23 年 4 月～ 平成 25 年 3 月	＜循環器病棟＞ ・循環器病棟看護管理を担当 ・院内ｸﾘﾆｶﾙﾊﾟｽ委員としてｸﾘﾆｶﾙﾊﾟｽの整備・教育を担当 ・院内感染管理委員として感染防止に関する教育・指導を担当
	平成 25 年 4 月～ 平成 26 年 3 月	【兵庫県立こども病院看護部次長として勤務】 ・院内医療事故対策委員として医療事故防止に関する教育・指導を担当 ・看護補助者担当として採用・教育・指導を行う
	平成 26 年 4 月～ 平成 28 年 3 月	【兵庫県立光風病院看護部次長として勤務】 ・看護部教育担当次長として看護師の現任教育・新人教育・看護学生の臨地実習を担当

		・院内感染管理委員として感染防止に関する教育・指導を担当 ・院内医療事故対策委員として医療事故防止に関する教育・指導を担当
	平成 28 年 4 月～ 平成 30 年 3 月	【兵庫県立西宮病院看護部次長として勤務】 ・看護部教育担当次長として看護師の現任教育・新人教育・看護学生の臨地実習を担当 ・院内医療事故対策委員として医療事故防止に関する教育・指導を担当
	平成 30 年 4 月～ 平成 31 年 3 月	【兵庫県立尼崎総合医療ｾﾝﾀｰ看護部次長として勤務】 ・小児（小児・PICU）病棟・周産期（産科・NICU・GCU）病棟、GICU・GHCU、外来部門の看護管理を担当
4.　その他		
・兵庫県立厚生専門学院「小児看護」授業講師	平成 15 年 12 月	・講義：「子どもの遊び」 入院中の患児に看護ｹｱやﾚｸﾚｰｼｮﾝを通じて関わることは成長発達を促す重要な役割
・兵庫県看護協会東阪神地区まちの保健室ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ参加	平成 22 年 4 月～ 平成 23 年 3 月	・尼崎市営復興住宅でのまちの保健室活動 血圧測定、健康相談
・平成 25 年度第 1 回尼崎市病院栄養士研究会　講師	平成 25 年 7 月	・講義：「ﾁｰﾑ医療」 多職種が協同して行うﾁｰﾑ医療について
・平成 26 年兵庫県看護協会「認定看護管理者制度ﾌｧｰｽﾄﾚﾍﾞﾙﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟ研修」支援者	平成 26 年 5 月	・看護管理変革実践報告会のｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸのﾌｧｼﾘﾃｰﾀｰ
・平成 28 年兵庫県看護協会「認定看護管理者制度ﾌｧｰｽﾄﾚﾍﾞﾙﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟ研修」支援者	平成 28 年 5 月	・看護管理変革実践報告会のｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸのﾌｧｼﾘﾃｰﾀｰ

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概　　要
（著書）				

（学術論文） 1. 中堅看護師の臨床実践力を高めるためにー自己教育力の低い看護師の様相	共	2004.1	日本看護学会論文集 看護管理, p207-209, 34 巻	中島博美，岩崎智子，彌永文枝，木村弘子, 藤原和美, 西村はるよ，梶谷佳子，近田敬子 中堅看護師の自己教育力と実践力は経験年数に関係なく相互に影響し、特に自己教育力の低い看護師では上司の承認、看護ﾓﾃﾞﾙ、目標や課題の存在が重要な鍵となっている。
2. 脊椎麻酔患者の安心感につながる看護を考える	共	2006.3	日本看護学会論文集 成人看護 I,p15-17,36 巻	名倉久美子, 正岡真央, 吉田尚史, 木村弘子 脊椎麻酔下で手術を受ける患者にとって術前訪問は、手術当日に出迎え手術中傍にいる看護師に対し安心感につながっていることが明らかになった。
3. K病院の経営状況と経営課題（修士学位論文）	単	2011.9	商大ﾋﾞｼﾞﾈｽﾚﾋﾞｭｰ p143-158,第 1 巻第 1 号	不採算部門とされる兵庫県の小児専門病院であるK病院の経営状況と兵庫県の小児・周産期医療の状況を調査した。兵庫県の保健医療計画通りに、周産期・小児医療の地域連携・機能分担が定着しつつある。また、K病院は周産期・小児医療の医療政策下において医業収益も増加安定を図っているが、今後も高度専門医療としての質の高い医療の提供をおこなうためには、「安定した医業経営」「将来を見据えた病院事業戦略」の策定が必要であることが示唆された
（その他） 学会発表 1. 中堅看護師の臨床実践力を高めるためにー自己教育力の低い看護師の様相	共	2003.10	第 34 回日本看護学会学術集会 看護管理	演者：中島博美，岩崎智子，彌永文枝, 木村弘子, 藤原和美, 西村はるよ，梶谷佳子，近田敬子 同上
2. 脊椎麻酔患者の安心感につながる看護を考える	共	2005.9	第 36 回日本看護学会学術集会 成人看護 I	演者：名倉久美子，正岡真央，吉田尚史，木村弘子 同上

3. ｷｬﾘｱ開発ﾗﾀﾞｰに見たA病院ｽﾀｯﾌの自己評価の特徴	共	2008.6	第34回日本看護研究学会学術集会	演者：早川美佐子，木村弘子，菅野峰子，井上恵美子，松本奈美，山口鈴江，藤原理津子，近藤優子,村松知子 A病院のｽﾀｯﾌの自己評価は高い傾向にあった。このことは従来からｷｬﾘｱを勤続年数で評価していた経緯が大きく影響している
4. 新人看護職員の入職３カ月の Off-JT と OJT の連動	共	2011.8	第42回日本看護学会学術集会看護管理	演者：小林久美子，開保津直美，谷本江利子，木村弘子 小児専門病院循環器病棟での新人看護師に対し、集合技術研修後に循環器疾患患者の詳細な観察点や技術を OJT に取り入れた教育を行っている
5. 先天性心疾患の子どもをもつ母親に対する育児教室の効果	共	2011.7	第47回日本小児循環器学会	演者：中野幸子，赤尾梨恵，木村弘子 入院中の新生児・乳児期の先天性心疾患患者の母親を対象に月 2 回育児教室を行い、育児教室の効果を明らかにした。
6. 患者のｾﾙﾌｹｱ能力向上に向けた循環器患者教室を開催して ﾌｫﾝﾀﾝ型手術患者に対する運動療法	共	2011.7	第47回日本小児循環器学会	演者：渡辺旭代，平井重世，木村弘子 ﾌｫﾝﾀﾝ型手術を受けた子どもと家族に対し疾患の理解とﾌｫﾝﾀﾝ循環に対し運動療法の適切な知識提供や相談窓口の場を提供した。
7. 成人先天性心疾患の予後 QOL を規定する因子 先天性心疾患女性患者に対する性教育	共	2012.7	第48回日本小児循環器学会	演者：城戸佐知子，渡辺旭代，木村弘子 ﾌｫﾝﾀﾝ型手術後女性患者の妊娠・出産・避妊患者教室を行った 妊娠・出産には関心があるが育児も含めて自分の身体の特性を含めた性教育が必要である。
8. 患者教室における移行期支援に向けた効果的なｱﾌﾟﾛｰﾁの方法の検討	共	2012.7	第48回日本小児循環器学会	演者：渡辺旭代，木村弘子 先天性心疾患を持つ患者家族に対し、循環器患者教室を行っているが、移行期支援には進学・就職・結婚・出産とﾗｲﾌｲﾍﾞﾝﾄに併せたｱﾌﾟﾛｰﾁが必要である

9. 移行期医療における患者教室	共	2013.1	第 15 回日本成人先天性心疾患学会	演者：城戸佐知子，渡辺旭代，木村弘子，岸本明子，石本敦子，平井重世，杉友ユリ，中西亜希子 ﾌｫﾝﾀﾝ型手術後女性患者の妊娠・出産・避妊（3 回），ﾌｫﾝﾀﾝ型手術後患者の運動療法（2 回），先天性心疾患女性患者の妊娠・出産，重症心疾患患者の社会保障と就労支援をﾃｰﾏに行った
10.『絵本』を使ったﾌﾟﾚﾊﾟﾚｰｼｮﾝへの一提言 -食に関する患児への病棟看護のあり方を中心に-	共	2019.7	第 3 回日本子ども食育学会学術集会	演者：木村弘子，馬場佳子 病児にとって、その発達に合わせたﾌﾟﾚﾊﾟﾚｰｼｮﾝの意義は大きい。食は子どもの成長に欠かせないものであり、楽しみでもある。そのことから食に関する制限を子どもたちが理解する手段として、ﾌﾟﾚﾊﾟﾚｰｼｮﾝ絵本はその特質を踏まえた上でも医療の現場において推奨できるﾌﾟﾚﾊﾟﾚｰｼｮﾝﾂｰﾙであると考えられた
11. 女子短大生の運動習慣や経験と健康および事故防止知識との関係についての考察	共	2020.3	甲子園短期大学紀要 No.38(2020)	吉田景一，木村弘子，上田智佳 本学の介護福祉ﾌｨｰﾙﾄﾞや幼児教育保育学科の学生はそのほとんどが卒業後、対象者の安全や生命を預かる仕事に従事する。授業では心身の発育発達や健康、事故防止、危機管理等について学習する機会も多くあり、これらが学生の健康や事故防止に関する知識理解にどのような効果をもたらしているのか、また、運動習慣や過去の運動経験、大きな怪我の体験等によって、違いがあるのかなどについて本学の学生を対象に調査を行ったが、関連性は確認できなかった
12. 新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染症の流行化における学内代替実習の現状と課題 ―介護実習と	共	2021.3	甲子園短期大学紀要 No.39(2021)	木村弘子,千原智美 本学では 2020（令和 2）年度介護実習は、COVID-19 の感染拡大状況を鑑みて、学内実習を実施した。介護実習Ⅱ（介護過程の実践的展開を主とした介護老人福祉/保健

教育実習において―				施設での180時間(延24日間))の学内実習では架空の利用者の介護過程の展開が行えるように計画し実施した。